



ボランティアだより



第9号

平成24年1月発行

♥AED講習会に参加して♥

12月12日に行われた“あなたはAEDを使いこなせるでしょうか？”に参加してきました。心肺停止状態の患者に5分以内に電気ショックを用いて除細動を行えたら生存率は50%1分遅れるごとに7~10%生存率が下がるとのこと。緊急時にすばやく対応できるようにしておきたいですね。



【Book型模型で胸骨圧迫の練習中の松田さん】
【コツが、力が、必要です】

クローズアップ



加賀山 次郎さん (63歳) 活動時間：257時間

エコキャップの整理、グリーンボランティアを担当

♥ボランティアをはじめるきっかけは？

入院時、身体の調子が良くなってきた時に、院内の薬剤部の前のポスターを見て申し込みました。

♥大阪医科大学附属病院を選んだ理由は？

診察には来ているので、その後に活動できるのが良かったです。

♥当院でボランティア活動をしてみてどうですか？

ボランティアの皆さんと話をするのが楽しい。家でじっとしていても役には立たないし、話をすることもないが、活動すればいろんな人と出会えます。自分の為に良いと思います。

♥最後にひとこと

活動の後にいろんな話をし、同じ趣味の人がいれば情報交換もできる。年齢層も幅広いし、女性も多いからなじみやすく、楽しいのでは？と思いますよ♪

担当者より：人にも草花にも心底やさしく…いつも、いろいろなことを気にかけて積極的にご活動いただき、また、たくさんのご提案を頂戴し、ありがとうございます。

♥一緒に活動してみませんか？♥

大阪医科大学附属病院ボランティアグループ ふれあい

ボランティアに興味のある方はお気軽にお問合わせください

TEL：072-683-1221 (内線 2515)

大阪医科大学附属病院

病院ボランティア室(担当：小野・船橋)



クローズアップ



原田 恭子さん (79歳) 活動時間：273時間

初診案内、グリーンボランティア、行事食の折り紙を担当

♥ボランティアをはじめるきっかけは？

眼科での手術後、他科の初診申込時、目薬のせいで目が見えづらく、その時のボランティアの藤平さんが代筆して下さったことがきっかけです。また一番大きな理由は、夫が亡くなり一人ぼっちになり、外に出るきっかけが欲しかったことです。

♥大阪医科大学附属病院を選んだ理由は？

夫が5ヶ月半呼吸器内科に入院している間、先生方、看護師さん等、大勢の方々、感謝してもしつくない位のやさしく温かいご親切と大変なお世話になりました。又、私も入院し同じように大変なお世話になり、大阪医大でボランティアをすることで、少しでもお役に立てたら、お礼の気持ちが表わせたら、ということです。

♥大阪医大でボランティア活動をしてみてどうですか？

病院にボランティア担当者がいるので、様々な人間関係を問題なく、気持ちよく和やかな雰囲気の中で活動できる状態を作ってくださっています。皆楽しんでボランティアをしています。私はこのふれあいグループに参加させていただき皆さんに助けられていると思っています。もう楽しくて幸せです。

♥最後にひとこと

私は他病院のボランティアは知りませんが、大阪医大のボランティアは、図書・初診・エコキャップ・グリーン・折り紙と、自分に合った活動を自由に選べて、曜日も時間も自由です。グループのみなさん良い方で素晴らしい「ふれあい」のグループです。楽しいですよ。是非ご参加なさってください。きっと良かったと思われそうです。

担当者より：年齢を聞いてびっくり。なんでもテキパキとこなされ好奇心が旺盛な原田さん。いろいろな活動に参加して下さっています。若々しさの秘訣を教えてください(*^_^*)

🍊 ふれあい忘年会 🍊 19名の有志が参加(^◇^)

曜日が違うとなかなか会えないふれあいメンバーですが、集まれば和気あいあいとした食事会となりました。

